

令和6年度授業改善推進プラン（調査結果分析シート）

西東京市立田無第三中学校

全国学力学習状況調査（中学校第3学年）

	課題が見られた問題の概要	正答率	調査結果を踏まえた成果	調査結果を踏まえた課題
国語	漢字を書く(みちたりた)	69.3	「自分の考えを書く」、「要約する」といった記述式の解答の正答率が高く、無解答率が低かった。毎単元の終わりに振り返りを書く活動を続けたことで、最後まで書く力が身に付いたと考えられる。	「漢字を書く」「表現技法を答える」といった知識・技能観点の問題の正答率が低かった。フォームを利用して自宅学習を促すことで、知識・技能の定着を図る。
	話合いの中で発言する際に指し示している資料の部分として適切な部分を○で囲む	70.9		
	短歌に用いられている表現の技法を説明したのとして適切なものを選択する	55.1		
	物語の下書きについて、文中の語句の位置を直した意図を説明したのとして適切なものを選択する。	58.3		
数学	等式 $6x + 2y = 1$ を y について解く	50.4	文字の具体的な値が与えられ、他の値や数値を解答する問題の正答率が高かった。授業で文字式を考える前に、具体的な数値を考える指導を続けた成果と考えられる。	文字を用いて数値を表すことや等式の変形などの思考・判断・表現の観点の正答率が低かった。生徒同士で説明する時間を授業内で実施し、この観点の力を伸ばす。
	一次関数 $y = ax + b$ について、 $a = 1$ 、 $b = 1$ のときのグラフに対して、 b の値を変えずに、 a の値を大きくしたときのグラフを選ぶ	58.3		
	正三角形の各頂点に○を、各辺に□をかいた図において、□に入る整数の和が○に入れた整数の和の2倍になることの説明を完成する	28.3		
	結衣さんがかいたグラフから、18Lの灯油を使い切るような「強」と「弱」のストーブの設定の組み合わせとその使用時間を書く	72.4		